回覧

コミュニティ・スクール通信

No.1
令和6年11月30日
上川町学校運営協議会

【第２回　学校運営協議会開催】

１０月２１日（月）第２回学校運営協議会をかみんぐホールにおいて開催しました。
協議会の協議事項は次のとおりです。

10／21　学校運営協議会

○　協議事項
（１）学校運営状況の中間評価

【小学校】
児童・保護者・教職員にアンケートを実施し、校内学校運営委員会においてまとめた中間評価の主な内容についてお知らせします。

●「確かな学力の育成」
・「進んで学習する」、「話をしっかり聞く」では、児童は努力を自覚しているが、保護者は十分だと感じていない。「進んで発表や説明」については、児童自身の評価が低く、努力不足を感じていた。また、「本を読む機会」では児童の１割程度が興味をもてていなく、保護者の半数近くがそう感じている。「家庭学習」の取組については、しっかり取組ができている様子がうかがえる。
≪改善の取組≫
★学校は「学びのスタンダード」として学習規律を示し、全学級で統一した指導を行い、継続して確かな学力の育成に努めます。
★学校は、毎年蔵書を増やし、児童が図書に触れる機会を増やしています。デジタルなどで活字に触れることもこれからは考慮していきます。

●「豊かな心の育成」
・「目標に向かう努力」「相手の気持ちを考える」「進んであいさつ」の取組において概ね満足できる結果となっており、学校は引き続き他者に対する優しさを育てるため、様々な場面で言葉かけの大切さを具体的に指導します。

●「健やかな体の育成」について、概ね良い評価を受けているが、保護者の中には、お子さんの「生活時間」及び「偏食」に課題を感じている方もいる。
≪改善の取組）
★学校は、家庭・関係機関と連携し、メディア視聴時間や就寝時刻の改善、食事に関して改善に取り組みます。
★学校は、体力向上や運動への興味を高める環境の工夫などに取り組みます。

【中学校】
☆上川中学校２学期の重点的な取組について
１ 学期の保護者アンケートでは「自らを律し、いじめに向かわない規範意識が身に付いている」について高評価をいただきました。一方で、「メディア・SNS・ゲーム機器等の使用について、睡眠時間と学習時間のバランスを考えながら適切に使用している」については、課題があることが分かりました。こうした成果や課題をもとに、２学期の重点を次のように設定し、「一人ひとりの可能性をひらく教育活動の推進」に向け、保護者と地域の皆様と手を携えながら、邁進していきます。
主な方策は裏面のとおりです。

●学習面【学力・体力の向上に向けた継続的な取組】
・授業改善・学習改善の取組　～　自学ノートの充実化など
・ＩＣＴ機器の効果的な活用　～　一人一台端末の効果的な活用など
・体力の向上を図る手立て　～　運動の重要性や楽しさを伝える活動の継続など
●生活面【共感的な人間関係・自己存在感を高めるための継続的な取組】
・自己有用感を高める手立て　～　生徒を認め励ます取組の継続など
・基本的な生活習慣の充実　～　生徒の家庭における生活習慣の改善など
●特別支援【一人ひとりの成長・発達を促す継続的な取組】
・自立活動の充実　他

（２）今後の取組（主なもので予定含む）
【小学校】
・[総合]　餅つき体験（５年生）
・[総合]　福祉体験学習（４年生）
【中学校】
・[総合学習]　ミクニ・レストラン研修会（３年生）
・[学級活動]　中高合同進路説明会（２年生）

【第１回　学校運営協議会開催結果】

令和６年６月17日（月）、令和６年度第１回上川町学校運営協議会が開催され、以下のとおり、任期満了に伴う新委員が以下のとおり委嘱され、会長に人権擁護委員の木谷雅則氏が、副会長に北町町内会長の平井俊弘氏がそれぞれ互選されました。

【上川町学校運営協議会委員】

（任期：R6.4.1～R8.3.31）

所　　属	氏　　名	所　　属	氏　　名
小学校ＰＴＡ	清野　佳朗	民生委員児童委員協議会	結城　千津子
中学校ＰＴＡ	池端　広大	商工会	中野　和弘
北町町内会	平井　俊弘	人権擁護委員	木谷　雅則
新町町内会	吉田　司	上川小学校	石原　美紗
たけっちょラボ	松井　丈夫	上川中学校	西山　聖司